

## 令和5年度事業報告会プログラム

- ◆日 時 令和6年3月13日（水）  
13時30分～16時45分
- ◆方 法 オンラインとオンサイト
- ◆場 所 土木研究センター 会議室
- ◆Web配信 Zoom

### 【プログラム】

- ・ 13:00～ 受 付（Web配信開始）
- ・ 13:30～13:40 開会挨拶  
土研センターの業務と賛助会員サービスの概要  
理 事 長 伊藤 正秀
- ・ 13:40～14:25 「土工の点検支援技術性能カタログ」について  
理 事 長 伊藤 正秀  
土工構造物研究部 部長代理 駒延 勝広
- ・ 14:25～15:25 脱炭素に向けた建設材料分野の取り組み  
専務理事 渡辺 博志
- ・ 15:25～15:35 （休 憩）
- ・ 15:35～16:35 令和6年能登半島地震現地調査報告（速報）  
流域管理と堤防補強  
常務理事 鳥居 謙一
- ・ 16:35～16:45 意見交換
- ・ 16:45 閉 会（閉会后、Web配信終了）

令和5年度事業報告会

## 土研センターの業務と 賛助会員サービスの概要

令和6年3月13日

(一財) 土木研究センター  
理事長 伊藤正秀

〈概要〉

土木研究センターでは賛助会員制度を設け、技術開発に関するご相談、新技術情報の提供、共同研究等を行っています。本講演では、会員様に対する基本的な方針、この一年間の会員サービスの概要等についてご紹介しました。

令和5年度事業報告会

## 「土工の点検支援技術性能カタログ」について

令和6年3月13日

(一財) 土木研究センター 理事長 伊藤正秀  
土工研究部 部長代理 駒延勝広

〈概要〉

近年、国土交通省ではインフラに関する新技術の評価・導入の取組みが進展しています。本講演では、令和5年11月に公表された「土工の点検支援技術性能カタログ」を題材に、新技術の開発・普及・実装に向けたポイントを解説しました。

## 令和5年度事業報告会 脱炭素に向けた建設材料分野 の取り組み

(一般財団法人) 土木研究センター  
専務理事 渡辺 博志

〈概要〉

温暖化対策は地球規模で喫緊の課題となっています。本公演では、建設分野における材料のカーボンフットプリント算定に関する昨今の動向及び、コンクリート材料におけるCN実現に向けた技術開発状況について紹介しました。

〈概要〉

2月下旬に弊センターの土工と海岸河川の専門家により内灘（液状化）、のと里山海道（土工）、珠洲（津波）、輪島（海岸）、門前（海岸・家屋）の現地調査を行い、平成19年の被災と対比して被災特徴を報告しました。

## 令和6年能登半島地震 現地調査報告（速報）

一般財団法人 土木研究センター  
常務理事 鳥居 謙一

## 流域管理と堤防補強

一般財団法人 土木研究センター  
常務理事 鳥居 謙一

〈概要〉

流域管理についてリスクマネジメントの観点からその本質を明治以前の治水政策から論じるとともに、河川管理施設の河川堤防をリスクリスクマネジメント施設化するための堤防補強技術の活用について論じました。